



- ・ 職 種 : 薬剤師
- ・ 所 属 : 薬務課
- ・ 役 職 : 主任技師
- ・ 採用年度 : 平成20年度
- ・ 出身校 : 大阪薬科大学薬学部

### ●奈良県職員を志望したきっかけ、理由

奈良県を選んだ理由は、生まれ育った地元で仕事して、地域に貢献したいと思ったためです。また、県職員を選んだ理由は、薬剤師として調剤だけでなく、公衆衛生・薬事等の幅広い仕事をしてみたかったためです。

### ●担当業務について

- ・ 医薬品等の製造販売業・製造業の許認可
- ・ 医薬品等の品目の承認審査
- ・ 薬事振興に関する業務



### ●仕事のやりがい

奈良県は医薬品の事業者が非常に多く、地場産業として発展してきた経緯があります。富山県が最も有名である配置薬（おきぐすり）も、奈良県は盛んな地域の一つとなっています。

事業者が多いため、様々な許認可に関する相談を受ける点は大変ですが、上手く許認可が進んだ時や困難な相談が解決出来たとき等には充実感があり、非常にやりがいのある仕事だと感じています。

### ●ある一日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 8:40 打ち合わせ
- 10:00 現地調査  
(設備・記録の確認)
- 12:00 現地調査終了・休憩
- 14:00 許認可申請の受付
- 15:00 許認可申請の審査
- 19:00 退庁

### ●メッセージ

奈良県の薬剤師は、薬事の他にも食品衛生等の公衆衛生や病院勤務等幅広く活躍しています。各分野とも、よりよい状況にすべく職員が様々な課題に取り組んでいます。一緒に薬剤師として奈良県の地域をよりよいものにしていきましょう。